

下落合小学校

1. 本校の研究テーマについて

ICT 機器を活用した授業の工夫

～学びを深め、感じたこと、考えたことを表現できる児童の育成を目指して～

2. 研究仮説

「教員の ICT 活用指導力が向上すれば、目指す児童像に迫ることができるであろう。」

3. 研究のグランドデザイン（本年度における取組）



本年度は、研修 1 年目でもあるため、まずは教員の ICT 活用指導力の向上を目指し、①研修会の充実、②ICT 利用の啓発、③ICT 支援員の活用を主に行う。

・学びを深める学習活動、思考力・判断力・表現力を育む学習活動とは

学びを深める学習活動とは

①学習内容の理解の深化

(学習内容の定着)・・・既習事項の提示として、ドリル的なものの提示として
(理解の深化)・・・視覚的に理解させる教材の提示として

②学びを発展させる態度の育成

(学びを日常生活に生かす態度の育成)・・・日常生活に用いられていることの紹介
(生涯学習へ結び付ける態度の育成)・・・キャリア教育への結びつけ

思考力・判断力・表現力を育む学習活動とは

① (思考の育成となるツールとして)・・・視覚的教材の提示として

② (判断力の育成となるツールとして)・・・社会事象の提示として

③ (表現力の育成となるツールとして)・・・児童の発表や話し合い活動の手助けとして

4. 具体のアプローチ

①研修会の充実・・・外部講師を招いた研修会の充実

・これまでに行った研修会(技術研修を含めて)

研修内容	実施時期	主な研修講師
・実物投影機	5月	ICT支援員
・パソコンのLAN接続	6月	ICT支援員
・教師カパワーアップ講座 デジタル教科書(算数・理科)	7月	東京書籍
・STBの使い方	8月	ICT支援員
・教師カパワーアップ講座 デジタル教科書(国語)	1月	光村図書
・NHKリエゾン NHK放送番組、デジタルクリップ	2月	日本放送教育協会

年間を通して、外部講師を招いた研修会を数多く設定した。研修内容の充実を図ることが目的であった。参加された先生方からは「とても分かりやすく実践的であった。」「これからの授業に活用してみたい。」等の声が多数あった。



デジタル教科書(理科・算数)



デジタル教科書(国語)



NHKリエゾン

②研修会の充実・・・ICT機器を活用した取組の事例報告会の実施

(1)国語チャレンジ・計算チャレンジによるICT活用事例報告会

本校の朝の学習では、国語科において表現力を育む「国語チャレンジ」と計算力を育む「計算チャレンジ」を行っている。その取組の中でのICT活用を検討し、事例報告会を設けた。



ストップウォッチを撮影した動画をSTBに入れることで、全員が時間を見られるようにした。



各教師のアイデアが生かされた、さまざまな表現力を育む取組が紹介された。

(2) 各学年の授業実践によるICT活用事例報告会

下図のように、各学年が実践を行い、その授業を分析し、提案した。



二つの報告会を通して、各教師の素晴らしい工夫を共有することができた。事例報告会のなかでは、ICT機器を活用する利点のみならず、課題等も話に上がりとても有意義なものとなった。

③ICT支援員の活用…ICT支援員の素晴らしさを本校職員、児童、家庭にも広める。

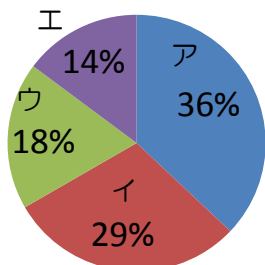
本校のICT支援員の主な活用方法は、1. 校務の補助として、HP更新の補助、通知票の電子化についてのアドバイザー、ソフトのインストール等が挙げられる。2. 授業の補助としては、T.Tによる授業補助、授業プリントの作成、ICT機器の準備等が挙げられる。

なかでも、T.Tにおける授業においては、率先的に学校公開日に授業を行った。保護者の間にもICT支援員の存在は知られている。



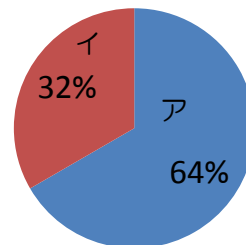
5. 成果と課題（教員28人のアンケート結果から）

ICT機器活用の頻度は？



ア ほぼ毎日
イ 週に2, 3回
ウ 週に1回
エ あまり使わない

ICT活用指導力は向上したか



ア そう思う
イ ほぼそう思う
ウ あまり思わない
エ 思わない

アンケート結果を見ると、本校の教員たちもさまざまな研修会や活用事例報告会を通して、自身のICT活用指導力が向上していると実感できたようだ。ただICT機器活用の頻度を見てみると、バラつきが見られる。「あまり使わない」と答えた方に理由を尋ねると、「機器がまわってこない。」と答えた。今後は機器の整備と充実を努めるとともに、今年度よりもさらに多くの先生方に活用してもらい、授業への効果、児童の変容を見取りながら研修を深めていきたい。